

事務事業名	下水道維持管理事業	所属部門	水道課 下水道工務係
町長公約			
簡易シートを選択した理由	<input type="checkbox"/> 予算を伴わない事業 <input type="checkbox"/> 計上予算が負担金・繰出金だけの事業 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 政策体系に結びつかない事業 <input type="checkbox"/> 今後3年間で大きな変化が見込まれない事業 <input checked="" type="checkbox"/> 成果の説明に反映しない		

〔事業の概要・現状・課題〕
 雨水管及び汚水管においては概ね完成しており、今後は新設事業から老朽化が進んでいるポンプ場施設や管路施設の再整備及び改築更新にかかる長寿命化対策事業や施設の耐震化事業に移行していく。
 維持管理にも関連する施設の長寿命化対策事業については、下水道建設事業により交付金を活用し、下水道ストックマネジメント計画に基づき順次整備を進め、持続可能な施設運営を行う。

〔2023年度及び2024年度以降の方向性・課題の解決方法〕
 下水道建設事業による交付金を活用した長寿命化対策を基本とするが、維持管理事業として、施設運用に必要な維持管理、比較的軽微な措置や緊急的な対応が必要な対応については、施設の重要度を考慮の上、単独費を活用した速やかな修繕を施し、施設の長寿命化を図りつつ、持続可能な施設運営を目指す。

内訳		単位	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
事業費	国・道支出金	円						
	地方債	円						
	その他(使用料等)	円	3,000	3,000	3,000	3,000	233,582	354,941
	一般財源	円	54,857,192	75,289,582	87,987,744	84,050,314	83,518,812	80,578,665
	事業費計(A)	円	54,860,192	75,292,582	87,990,744	84,053,314	83,752,394	80,933,606
人件費	正職員従事人数	人	2	2	2	2	2	2
	人工数(業務量)	人工	0.8804	0.8018	0.8333	0.5598	0.5892	0.5484
	人件費計(B)	円	6,849,129	6,252,398	6,681,774	4,443,368	4,589,730	4,261,951
	トータルコスト(A+B)	円	61,709,321	81,544,980	94,672,518	88,496,682	88,342,124	85,195,557

事務事業名	下水道建設事業		所属部門	水道課 下水道工務係
町長公約				
簡易シートを選択した理由	<input type="checkbox"/> 予算を伴わない事業	<input type="checkbox"/> 計上予算が負担金・繰出金のみ	<input type="checkbox"/> 法定受託事務	
	<input type="checkbox"/> 政策体系に結びつかない事業	<input type="checkbox"/> 今後3年間で大きな変化が見込まれない事業	<input checked="" type="checkbox"/> 成果の説明に反映しない	

〔事業の概要・現状・課題〕
 下水道の重要施設として第1・第2汚水中継ポンプ場及び西工雨水ポンプ場の長寿命化対策を、国の社会資本整備総合交付金を活用し下水道ストックマネジメント計画に基づき、緊急性や重要性などの優先度を検討し事業を実施している。
 また、今後は第1及び第2汚水中継ポンプ場施設においては、耐震診断結果に基づく耐震化事業を実施する必要がある。

〔2023年度及び2024年度以降の方向性・課題の解決方法〕
 国の交付金を活用し、ストックマネジメント計画に基づき継続して事業を実施する。
 また、今後は施設本体の耐震化に係る事業にも着手し、持続可能な施設運営を図る。

		内訳	単位	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
投入量	事業費	国・道支出金	円	35,262,000	22,744,800	9,625,000	30,140,000	18,304,000	16,649,050
		地方債	円	30,600,000	28,800,000	11,700,000	39,400,000	25,900,000	91,800,000
		その他(使用料等)	円	3,283,801	4,433,227	1,114,290	360,590	360,520	510,740
		一般財源	円	17,248,684	10,747,652	14,201,572	8,804,438	7,842,072	5,127,583
		事業費計(A)	円	86,394,485	66,725,679	36,640,862	78,705,028	52,406,592	114,087,373
投入量	人件費	正職員従事人数	人	2	2	2	2	2	2
		人工数(業務量)	人工	0.4694	0.3993	0.3105	0.5806	0.5376	0.5430
		人件費計(B)	円	3,651,728	3,113,722	2,489,728	4,608,466	4,187,778	4,219,984
トータルコスト(A+B)		円	90,046,213	69,839,401	39,130,590	83,313,494	56,594,370	118,307,357	

2023 年度（ 2022 年度実績 ） 事務事業マネジメントシート(簡易)

総合計画
施策番号 4-3-3

事務事業名	個別合併処理浄化槽新設事業	所属部門	水道課 下水道工務係
町長公約			
簡易シートを選択した理由	<input type="checkbox"/> 予算を伴わない事業 <input type="checkbox"/> 計上予算が負担金・繰出金だけの事業 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 政策体系に結びつかない事業 <input type="checkbox"/> 今後3年間で大きな変化が見込まれない事業 <input checked="" type="checkbox"/> 成果の説明に反映しない		

〔事業の概要・現状・課題〕

個別合併浄化槽は、公共下水道区域及び集落排水区域以外の農村部全区域を対象とした汚水処理として、1994年度(平成6年度)より事業を開始。
 事業開始当時は農村地域の生活環境向上や農村部花嫁対策などを目的として開始したが、現在は農業者の世帯分離や町外からの移住者などを対象に事業を実施しており、2022年度(令和4年度)末時点では、792基の浄化槽を設置している。
 増加する浄化槽の維持管理費用や新設整備費用についての対策を継続的に検討する必要がある。

〔2023年度及び2024年度以降の方向性・課題の解決方法〕

当該事業は、公共下水道区域及び集落排水区域以外の農村部全区域を対象とした汚水処理として継続して実施する。
 新設浄化槽の人槽決定に際し、住宅のコンパクト化や節水化等の住宅事情も踏まえ、縮小型の選定を念頭に検討し、建設費用や維持管理費用の削減を進める。

		内訳	単位	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
投入量	事業費	国・道支出金	円						
		地方債	円	12,400,000	10,900,000	15,500,000	13,600,000	30,900,000	17,700,000
		その他(使用料等)	円	1,181,200	1,073,600	1,392,600	1,218,800	2,564,800	1,421,200
		一般財源	円	2,500,000	2,044,800	4,250,000	3,089,200	6,509,200	5,177,800
		事業費計(A)	円	16,081,200	14,018,400	21,142,600	17,908,000	39,974,000	24,299,000
人件費	正職員従事人数	人	2	2	2	2	2	2	
	人工数(業務量)	人工	0.1243	0.1235	0.1129	0.0175	0.0167	0.0168	
	人件費計(B)	円	967,000	963,047	905,283	138,905	130,089	130,563	
トータルコスト(A+B)		円	17,048,200	14,981,447	22,047,883	18,046,905	40,104,089	24,429,563	

事務事業名	公共下水道計画認可・変更事業	所属部門	水道課 下水道工務係
町長公約			
簡易シートを選択した理由	<input checked="" type="checkbox"/> 予算を伴わない事業 <input type="checkbox"/> 計上予算が負担金・繰出金だけの事業 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 政策体系に結びつかない事業 <input type="checkbox"/> 今後3年間で大きな変化が見込まれない事業 <input checked="" type="checkbox"/> 成果の説明に反映しない		

〔事業の概要・現状・課題〕

○当初計画樹立:1974年(昭和49年)3月23日 1973年度(昭和48年度)「当初認可」

○現在の計画概要

- ・計画年度:1973年度(昭和48年度)から2030年度(令和12年度)「うち事業認可期間 2025年度(令和7年度)」
- ・計画面積:914.0ha(うち事業認可面積793.3ha)
- ・計画人口:13,000人(うち事業認可人口13,600人)
- ・処理方針:雨水・汚水単独による分流式(汚水処理場は十勝川流域下水道浄化センター)

○令和4年度まで間に16回の変更認可を実施。

○十勝川流域下水道に処理を求めていることから、今後も構成市町(1市3町)の動向に合わせて事業認可変更を実施する。

〔2023年度及び2024年度以降の方向性・課題の解決方法〕

- ・2020年度(令和2年度) 下水道全体計画及び事業認可計画変更を実施
- ・2025年度(令和7年度) 事業認可計画変更を予定
- ・2030年度(令和12年度) 下水道全体計画変更を予定

		内訳	単位	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
投入量	事業費	国・道支出金	円						
		地方債	円						
		その他(使用料等)	円						
		一般財源	円	0	0	0	0	0	0
		事業費計(A)	円						
人件費	人件費	正職員従事人数	人	2	2	2	2	2	2
		人工数(業務量)	人工	0.0240	0.0085	0.0118	0.0177	0.0129	0.0127
		人件費計(B)	円	186,710	66,283	94,618	140,492	100,488	98,699
		トータルコスト(A+B)	円	186,710	66,283	94,618	140,492	100,488	98,699

事務事業名	上美生集落排水施設建設事業	所属部門	水道課 下水道工務係
町長公約			
簡易シートを選択した理由	<input type="checkbox"/> 予算を伴わない事業 <input type="checkbox"/> 計上予算が負担金・繰出金だけの事業 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 政策体系に結びつかない事業 <input type="checkbox"/> 今後3年間で大きな変化が見込まれない事業 <input checked="" type="checkbox"/> 成果の説明に反映しない		

〔事業の概要・現状・課題〕
 上美生集落排水処理施設は、1978年度(昭和53年度)から供用開始し、耐震不足や老朽化による経年劣化が課題となっていたが、2019年度(令和元年度)から国の交付金・補助金を活用した再整備を進め、2022年度(令和4年度)に補助金・交付金を活用した再整備事業を完了している。
【交付金・補助金事業 状況】
 ・2019年度(令和元年度) 改築実施設計委託
 ・2020年度(令和2年度) 管理棟工事
 ・2021年度(令和3年度) 処理施設工事
 ・2022年度(令和4年度) 既存処理施設解体他工事
【単独事業 予定】
 ・2023年度(令和5年度) 処理施設外構(フェンス設置)工事

〔2023年度及び2024年度以降の方向性・課題の解決方法〕
 上美生集落排水処理施設は、耐震不足や老朽化の課題が解消され、持続可能な施設運用が図られると考える。浄化槽維持管理事業により、施設機能の維持保全に向け、適切な維持管理を進める。

		内訳	単位	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
投入量	事業費	国・道支出金	円			9,300,500	16,897,650	41,904,500	5,604,500
		地方債	円			9,300,000	16,100,000	39,500,000	6,400,000
		その他(使用料等)	円						
		一般財源	円	0	0	168,261	1,185,926	3,140,189	751,716
		事業費計(A)	円			18,768,761	34,183,576	84,544,689	12,756,216
人件費	人件費	正職員従事人数	人			2	2	2	2
		人工数(業務量)	人工			0.0532	0.0263	0.0259	0.0238
		人件費計(B)	円	0	0	426,581	208,754	201,755	184,964
		トータルコスト(A+B)	円	0	0	19,195,342	34,392,330	84,746,444	12,941,180

2023 年度（ 2022 年度実績 ） 事務事業マネジメントシート(簡易)

総合計画
施策番号 4-3-3

事務事業名	浄化槽維持管理事業	所属部門	水道課 下水道工務係
町長公約			
簡易シートを選択した理由	<input type="checkbox"/> 予算を伴わない事業 <input type="checkbox"/> 計上予算が負担金・繰出金だけの事業 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 政策体系に結びつかない事業 <input type="checkbox"/> 今後3年間で大きな変化が見込まれない事業 <input checked="" type="checkbox"/> 成果の説明に反映しない		

〔事業の概要・現状・課題〕
 集落排水施設は1978年度(昭和53年度)から供用開始され、個別合併浄化槽は1994年度(平成6年度)から設置されたことから、当該施設に係る維持管理事業を実施している。
 集落排水処理施設は、耐震不足や老朽化が課題となっていたが、2021年度(令和3年度)に処理施設の改築更新を完了している。
 個別合併浄化槽は、基数の増加や老朽化施設の増加により維持管理費用が増大している状況にあり、維持管理費の平準化や施設の長寿命化対策も踏まえた対応が必要となる。

〔2023年度及び2024年度以降の方向性・課題の解決方法〕
 集落排水処理施設は、耐震不足や老朽化の課題が解消され、持続可能な施設運用が図られると考える。
 施設機能の維持保全に向け、適切な維持管理を進める。
 個別合併浄化槽は、農村部の汚水処理施設として今後も整備を継続して実施するため、施設機能の維持保全に向け、適切な維持管理を進める。
 浄化槽施設の指定機関による検査結果や保守点検結果、使用状況を踏まえ、緊急対応が必要な修繕、施設の長寿命化を図る修繕を進め、持続可能な施設運用を図る。

		内訳	単位	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
投入量	事業費	国・道支出金	円	972,000	1,809,000				
		地方債	円						
		その他(使用料等)	円	23,136,000	29,191,000	30,272,000	36,155,000	40,576,000	40,179,000
		一般財源	円	43,119,204	41,717,377	39,161,151	34,179,939	31,433,215	34,101,268
		事業費計(A)	円	67,227,204	72,717,377	69,433,151	70,334,939	72,009,215	74,280,268
人件費	人件費	正職員従事人数	人	2	2	2	2	2	2
		人工数(業務量)	人工	0.1454	0.0531	0.0297	0.0266	0.0439	0.0254
		人件費計(B)	円	1,131,149	414,071	238,148	211,135	341,971	197,399
トータルコスト(A+B)		円	68,358,353	73,131,448	69,671,299	70,546,074	72,351,186	74,477,667	